

こども通信

塚田こども医院

小児科・アレルギー科
漢方内科

上越市栄町 2-2-25
TEL 025-544-7777(代)
025-544-7779(保育室)
FAX 025-544-8456

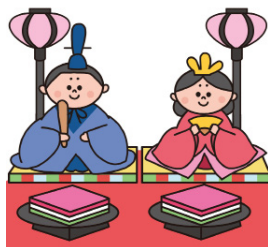
ホームページ
www.kodomo-iin.com



やっと春らしい日が多くなりました。雪国にとって春は特別な季節。

そして3月は年度末で、区切りの月にもなります。何かと忙しいとは思いますが、春の訪れを感じ、それを楽しんでください。

ロシアが起こしたウクライナへの侵略戦争は発生から1年が経ちました。互いに多くの兵士が犠牲になりました。多大な被害が出ているにもかかわらず、解決の糸口が見えてきません。



この戦争がロシアの侵略によって起きていることは明らかであり、その侵略を止めることが戦争の終結です。ですが、それをどうやって実現させることができるのか、真剣に考えられているのでしょうか。

特にウクライナにおける非戦闘員(民間人)の被害は甚大です。ニュースで女性、高齢者、そして子どもたちの様子が伝えられると、胸がしめつけられるような思いです。親元や家族から引き剥がされ、ロシアへ連れ去られた子どもたちが何万人もい

るそうです。とてもまともな人間のことではありません。

でも、戦争はそうさせてしまいません。戦闘員の個人の考えは押しつづされ、人を殺すことが正当化されま

す。戦闘員も精神を病み、人間性を失っていきます。ある意味で、兵士たちも戦争の被害者です。

このままでは互いに兵器を使って殺し合い、いつまで経っても戦争は終わらず、犠牲は増えるだけ。両者の間に入り、どのような形になるかは分かりませんが、停戦に合意し、終戦に至る働きかけをする人

や国はいないのでしょうか。

日本は平和憲法の元で派兵することも武器を輸出することも禁じられています。日本こそ、終戦を目指して動ける国だと思っただけです。

でも、とても今の政府にそんな期待を持ってないことが、残念です。

感染症情報

2月は新型コロナウイルス感染症の流行が下火になっていました。当院でも数か月ぶりに患者確認ゼロの日がありました。しかし収束しているとは言えず、少ないながらも発生が続いています。今後、新しい変異株に置き換わると新たな流行が生じる可能性もあります。引き続き注意は必要です。

インフルエンザが代わって流行しています。規模はさほど大きくはありませんが、学級閉鎖になっている学校も少なくありません(行政からの発表がなく、患者さんからの情報を頼りにしています)。例年、春になり、気候が穏やかになるにつれて流行は収束する傾向です。しかし、時には5月くらいまでダラダラと流行が続いた年もありました。インフルエンザについても注意をお願いします。

新型コロナもインフルエンザも症状からは区別が付きません。発熱や咳、鼻水といった風邪症状があれば、園や学校を休み、小児科を受診してください。

感染性胃腸炎は発生数が増加傾向です。子どもは脱水や低血糖になりやすく、ぐったりしている場合は輸液などを早めに行う必要があります。お子さんの様子をしっかりと見ていてください。

感染症ではありませんが、春の花粉症のお子さんが少しずつ出ています。3月になるとスギ花粉が大量飛散し、症状が悪化することでしょう。早めに対処してください。

今月の予定

休診のご案内

3月4日(土)は医師出張のため、休診にさせていただきます。

院長・副院長出務

上越市夜間診療所勤務 15日
上越有線放送「健康ライフ」21日
FM上越「Dr. ジローのこども健康相談」
毎週木曜午後1:20頃～(76.1MHz)

感染症情報(毎週)

FM上越: 木曜午後1:35頃～
上越有線放送: 月曜午後6時～(番組内)
医院ホームページ内

新型コロナウイルス

マスクはどうする？

新型コロナウイルスの流行が収まる傾向にあるため、政府はマスク着用について「個人の判断」に任せるという方針を打ち出しました。3月13日からです。これまでは「屋外では不要、屋内では着用」が原則だったので、大きな変更です。

同時に、周囲に感染を広げないために、例えば医療機関や高齢者施設を訪れる時はマスク着用を推奨しています。混雑した電車、バスに乗車する時も同様です。

さて、どうなのでしょう。一挙にマスク不要の場面が多くなるのは、生活のしやすさからは歓迎すべきことかもしれません。一方で、これによってまた新型コロナウイルス感染が広がり、大きな流行になってしまわないか、心配な気持ちにもなります。

●今さらですが、なぜマスク？

原則に立ち返って見ましょう。マスクの効果と必要性です。

新型コロナウイルスは無症状や軽い症状の時もウイルスを排出します。マスクはそのウイルス量を相当程度軽減します。また周囲に感染者がいた時に、マスク着用により感染を受ける危

険性が少なくなります。

主な感染経路は唾液などの飛沫です。屋内で、換気不十分な、密閉されたような所では、感染しあうリスクは高いです。こんな所では、そこにいる全ての人がマスクをすることが必要ですし、感染予防に有効です。

これは今後も変わりありません。

●マスクが必要なのは・・・

厚労省のパンフレットを見ているのですが、飲食の場面でどうするのか、記載がありません。

おや？ あれだけうるさく言っていたのにどうしたの？

通勤電車では大きな声で話す人はいませんし、走行中は換気されています。これまでも通勤電車でクラスターが発生した事例はききません。

飲食店以外でも、集会や会議の際には同じリスクが生じます。やはり屋内では、これからも必要な対応が求められると思います。

もっとも、日本人はマスク着用慣れてるので、もうしなくても良いよと言われても、すぐに外すことはないでしょう。

どんな場面では必要なのか、逆に不要なのはどんな時かなど、それぞれが考えて行動し

のだそうです。

ため息が出る額です。たった1つの企業にこれだけの金が流れているのですか？ 国家予算としてはその数倍にもなるのでしょうか？

それだけのお金は、もっと他に使い方がありそうなものです。貧困で困っている人たちへ支援や、少子化対策や子育て支援は待たなしのはず。

ポイントをつけなくても国民が必要と考え、取得しようという意欲が湧くようなシステムを作るのが、行政の仕事！ 使い勝手が悪く、魅力がないから無理やり策を講じている・・・そんなふうには見えません。

その最たるものが「保険証との一体化」です。保険証を人質にしてマイナカードの普及に躍起になっている。私にはそう思えてなりません。

来年秋には保険証が廃止されます。本当にそれでいいのですか？ 国が決めたことではありますが、今からでも撤回すべきであると考えています。

マイナカードで便利になるの？

マイナンバーカードは政府の強力な推進で、国民の7割ほどが申請済みになったそうです。そりゃそうですね、高額なポイントをばら撒くアメと、持たないと不便になるというムチを繰り出していたのですから。

私は当初から持っていました。全く出番がないうちに5年が経ち、暗証番号の期限が過ぎ、市役所に出向いて更新の手続きをしました。あと4年ほどしたら、カードそのものを新しくする手続きが必要です。

家内は今年に入ってから取得しました。正直に言ってポイント狙いです。すでに2万円分ほどいただきました。でも、これって税金ですよ。総額でいくらになっているんだろうか？

こんな報道が2月中旬にありました。ポイント付与はキャッシュレス決済に限定されていますが、その最大がPayPay。なんと1,700万人がPayPayを選び、その総額は2,800億円になる